

全国で大好評の講座が
梅田で実現!!

家族の歴史・親子の絆・夫婦のあり方
について一緒に学びませんか？

幸運を拓く **家族の法則** (第6回)

現在を『家族危機の時代』という人も少なくありません。
そんな時代だからこそ『家族の本質』をつかみ、
心豊かな暮らしとともに家族の幸せを育んでいきたいものです。



開催日時

平成29年2月18日 (土)

(1部) AM10:00 – AM10:30 **相続アラカルト**

(講師：ファイナンシャルプランナー 浅野 真弓 氏)
NPO法人相続アドバイザー協議会会員

(2部) AM10:30 – PM13:30 **幸運を拓く 家族の法則**

(講師：家系研究所主幹研究員 小川 敬 氏)

※ご夫婦、親子・・・ご家族揃って参加されるときっと素晴らしい気づきが得られます。

会場

梅田阪急ビルオフィスタワー29階 (大阪市北区角田町8番1号)
株式会社ライフプラザパートナーズセミナールーム

参加費

2,000円 / 1名

お申込み

お申込みは、下記登録フォームをご利用下さい。

登録フォーム <http://www.pro-brain-consult.jp/イベント情報/>

※ お問い合わせにつきましては、下記にて承りいたします。

株式会社プロブレイン

MAIL info@pro-brain.co.jp

TEL 06-4801-6700

この講座は全12回をメニューとして、ゆる〜く、なごやか〜に勉強してまいります。(裏面参照)
スポット参加、途中参加も可能ですが、できる限りセットメニューとして勉強されることをお勧めいたします。

| 講座テーマ | 内容 | 日程 |
|------------------|---|---------------------------------|
| 第1回 家系学について | 家系の文脈が、私たち家族の営みにどのように関わっているのかを紹介します。『生きる』事への肯定感が家族関係に影響している事などを説明します。 | H28.09.17(土) 10:00-13:00【豊中】 |
| 第2回 アイデンティティの獲得 | 過去・現在・未来に受け継がれた親子のあり方は、家族のアイデンティティ(生き方)に大きく関係しています。多くの実例を元に定義を紹介します。 | H28.10.22(土) 10:00-12:30【豊中】 |
| 第3回 自己分化について | 自己分化とは、自らが変化に対応するという意味ですが、自分が変わることが家族や家系の流れの中でいかに重要であるかを実例をもって紹介します。 | H28.11.26(土) 10:00-12:30【豊中】 |
| 第4回 世代間連鎖について | 家系は繰り返すといいますが、この回ではその仕組みを紹介します。個人と家族の成長レベルが深く関係しています。 | H28.12.17(土) 10:00-12:30【豊中】 |
| 第5回 現代家族の盲点 | 現在の家族を見つめ直し、心理的にも安定した家族形態を構築するエキスを紹介します。 | H29.01.21(土) 10:00-13:00【梅田】 |
| 第6回 家系の文脈と夫婦の関係 | 複世代に渡る家族のパターン(文脈)を読み取って、『今ここ』にいる家族の関係を通して未解決・未処理の問題を解決するためには夫婦の関係が極めて重要であるという点を家系的視点から解説します。 | H29.02.18(土) 10:00-13:30【梅田】 |
| 第7回 家族力向上の秘訣 | 潜在意識の中に刻まれた過去の記憶や幼少期に刻まれた記憶が、いつの間にか『心の歪み』となって複雑な人間関係を生み出してしまう場合があります。この回では潜在意識の中にある『心の歪み』に注目したいと思います。 | H29.03.25(土) 10:00-13:30【梅田】 |
| 第8回 家族力向上の秘訣 | 家族の様々な事例を用いて家族関係のもつれがどのように生じるのかを考え、どのようなプロセスを辿って修復されていくのかを紹介します。家族の持続的な発展を考える機会にしてみてください。 | H29.04.22(土) 10:00-13:30【梅田】 |
| 第9回 インナーチャイルドの癒し | 私をとりまく家族や、その歴史は、結局のところ私という存在を基点に善化もでき、また悪化させることもできるのです。この段階では『私』に焦点を置いて幼少期の記憶(インナーチャイルド)をテーマに解説します。 | H29.05.未定 |
| 第10回 投影の法則 | 自分自身の生き方、考え方は、人生に大きく影響します。しかし、無意識のレベルで受け継がれた生き方や考え方のパターンは修正が困難であるという側面があります。この無意識のパターンを『脚本』と言い、この回では、人生の脚本にどうすれば気づくことができるのかを『投影』という視点から解説します。 | H29.06.未定 |
| 第11回 家族修養(個人編) | 日常の家族の関わりや、習慣によって人生の脚本は良くも悪くもの書き換えられるものです。自分自身の成長が家族の成長に大きく影響しますが、どのような人生の脚本を持つことが家族の成長に最も効果的なのかを紹介します。 | H29.07.未定 |
| 第12回 家族修養(家族編) | 家族は原点とも言えるものです。結婚、家族、3世代の関わり、『生きる』こと『死ぬ』ことも含め、これからの家族の為に『気付き』と『ヒント』を提供いたします。 | H29.08.未定 |

(注) 日程につきましては、原則として毎月第3(土)もしくは第4(土)の10:00~13:30を予定しておりますが会場およびその他諸事情により変動する場合がございますことを予めご了承くださいませ。

家族の法則

(小川敬先生からのメッセージ)

親子の関係は、人間関係の基礎になるだけでなくその後の家族関係に大きな影響を及ぼします。子育て、夫婦の在り方、親との確執、兄弟間の問題など。家族心理学では親子の情動問題の課題を達成してはじめて人は自立するとみています。しかし、子供がどの程度自立できるかは親のまた親つまり祖父母との関係に左右されます。さらに祖父母の自立レベルも、そのまた親というように多世代にまたがったものなのです。故に家族を客観的に理解する為には家族がどのような歴史を辿ってきたのかを知る事が大切です。ファミリーヒストリーの研究が家族に新しい視点を生み出すことになる事を実例を交えながら解説し参加者と共に語り合います。



小川敬 氏 著書

【プロフィール】

小川 敬 (おがわ たかし)
家系研究所主幹研究員



家系譜の制作会社に勤務しながら、家系と家族の関係に関心をもち家系史への理解と家族力の向上に繋がる方法を探究してきた。これまで20年間、系譜とアイデンティティの問題や家族の成長のためのマネジメントについて研究生生活を積み重ねる家族療法家マレーポーエン氏の文献に触れ、自らの研究に確信を得る以降、様々な分野の著者に家族の再生への道を求めて現在も研究生生活を続けながら全国各地において講演活動や研修会を行っている。自身の家族力再生への経験を元に、『家系学』の学術的体系の確立とより多くの家族の幸せを構築することを目標に日々邁進している。

- ◆ (30歳台 男性) 目から鱗でした。
- ◆ (40歳台 女性) もっと早くに聞いておくべきだった。でも今だからこの価値が分かるのかも。
- ◆ (50歳台 女性) 家族みんなで聞かすべき内容です。
- ◆ (60歳台 女性) 今まで聞いた事のない内容だけど誰もが考えていた事なのかもしれません。
- ◆ (60歳台 男性) 今度は友達と一緒に参加して家族についてありのまま本気で語り合いたいです。
- ◆ (70歳台 男性) 家族の歴史が今の私に深くつながっているなんて正直驚きました。でもこれは凄い事です。

お客様の声